

父親会長初めてのPTA参加

甲陽園小学校 PTA 会長 水野 孝則



私には中学生一人、小学生二人の子どもがおります。一年半前に突然PTA会長の役を頼まれました。それまで行事ごとにしか学校に出向いたことがなくそのような私が、会長という大役が勤まるかどうか悩んだ末、時間の融通が利く自営業ということもあり、お引き受けすることになりました。

まず、PTAがどのような活動をしているのか？そこからのスタートとなりました。役員の方々は皆さん母親ばかりで、その中で父親会長としての活動ができるのかと、少々不安な気持ちにもなりましたが、役員の方々に恵まれ、楽しく活発に活動ができています。

おやじの井戸端会議

浜脇小学校 PTA 勝部 継弘
(おやじの会世話役)

そもそもPTAとはParents Teacher Associationの略です。

ところが、実際は「PTA」というよりも、むしろ父親不在の「MTA」なのが実情であると言っても過言ではありません。

おおかたの父親は運動会など行事の参加以外は学校やPTAに関わる時間がないのです。

しかし、このまま学校とは全く無関係でいいのでしょうか。「おやじ」だって本当は関心があるけれど、学校や子どもへの関わる機会がなかったり、関わり方がわからないのかもしれない。

それならばと、浜脇小学校PTAでは昨年より「おやじの会」を始めたのです。

おやじだって悩んでいる...

とにかく集まった父親と校長先生を含めた先生方とひざ詰めでざっくばらんに語り合うことになりました。言えば、**おやじの井戸端会議**ですね。

初対面の人がほとんどで、始めは固かった雰囲気も時間とともに、おやじたちの口から子育ての悩み、学校への意見など出るは出るは...母親とは見方はわかるけれど、その秘めたる思いは同じくらいあるのです。

あるサラリーマンの父親は、ウィークデーは帰宅も遅いし、子どもと接する機会がほとんどない。たまの休みに、いざ接しようと思っても、わが子でありながらどのようなアプローチをすればいいのか分からない

ここ数年、子どもたちを巻き込んだ事件・事故が増え「自分の子は自分で守る」ということは当然ですが、地域の方々にもご協力をいただき、保護者と同じ黄色いリボンを付けて歩いて下さっている姿を多く見かけます。また、学校サポーターで校長先生、教頭先生、保護者の方々と一緒に手すりや、廊下のペンキ塗りなどのお手伝いもしております。

会長をしているとPTA活動の進め方、多数の意見を聞いてまとめることの難しさなど、苦勞もありますが、学校・PTA、地域の方々との交流を通じて多くのことを学び、任期終了後も何らかの形で関わっていきたいと思います。

という悩みを抱えています。

特に小学生高学年の女の子に対するアプローチに、おやじは悩むのです。それに対して、同じ悩みを抱えていて慰められるおやじもあれば、体験談を語って励ますおやじ、また独自の教育論を展開するおやじもあつたりして話題沸騰しました。

おやじもいろいろと悩み、そして考えているのですね。

悩みや問題提起に対して、これが正解という結論はないし、また出す必要もないと思います。

その中で参加したおやじたちが、それぞれの家庭で、子どもの接しかたで触発されたり勇気づけられたりすることが、この会の意義になります。

また、確固たる子育てへの信念がある人もそれをみんなに吐露することによって、自分自身を見つめ直すことができます。

後日談ですが、参加したあるおやじの奥さんから、「今までは休みの日に家でゴロゴロしていたのに、おやじの会に参加してから、子どもと積極的に関わるようになった。」という話を聞きました。

働き盛りで、忙しい「おやじ」たちでするので、一緒に何かをすることはできないかも

しれません。でも共に語りあうことはできます。その重要性を改めて感じています。



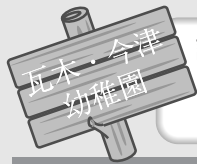
おやじの会

お父さんも参加しています！ PTA活動



幼稚園や企業などに出向いていく家庭教育講座です。

今年度は公立幼稚園、保育所の保護者や地域のかた、児童育成センター運営委員さんを対象に行います。その一部をご紹介します。



講師：大手前大学教授 仲野好重氏
テーマ：(瓦木幼稚園)親の役割
(今津幼稚園)子育てについて

●基本的なルールがしつけ

幼児期が一番吸収力を発揮される時であり、面白いことはすぐ真似をし、行動にあらわします。反応があればなお面白く、善悪の価値判断は後からついてきます。また、社会生活の基礎的なルールを教えることが大事で、これは人との付き合い、集団への溶け込み、人間関係のバランスなど大人になっていくプロセスで大変重要です。

子どもは理論でなく体験から繰り返すことで覚えます。面倒でも具体的なことを丁寧に教えることが大事です。危険なこと、やってはいけないこと、基本的なルールを教えるのが幼児期に必要な躾です。

●子どもにとって理想の親とは

親が一番優しく、厳しい、また一番頼れる存在であり、子どもにとっては基本的信頼感の対象となります。これを裏切る行為が幼児虐待です。子どもは最後まで親から愛されることを捨てられないので、親を失うことを恐れ、むしろ親を信じ続けようとしています。親の無関心によって自分自身を無視されるより、暴力を振るわれるほうがまだましとってしまう。なぜなら、無視されるのは存在価値をなくしてしまうからです。

親が親となった年数、つまり親としてのキャリアは、

子どもが子どもとなった年月の長さと同じです。子どもを育てながら自分が育っているという自覚・自己発見、気づきを見つけてほしいと思います。

●子どもは宝物

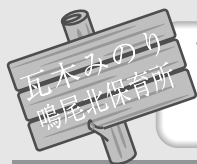
子どもは、にこにこ笑顔のおかあさん、前向きに生きているお母さんが大好きです。人間が自律していくためには、自分の心で見、聞いて、感じて、それを受け止め判断して、行動できることが大切です。このような観点を忘れず子育てに向き合うことが求められています。

子どもの「心」に立ち返ることで視線が重なり、子どもを理解でき、その思いをキャッチできるのです。それが一番出来る立場にいるのが、子どもの横に寄り添っている親なのです。子どもの心を、家庭でしっかりうけとめてください。

幼稚園は、子どもにとって初めて出会う小さな社会です。一方、家庭は生活習慣の基礎作りの場です。幼稚園が社会生活の実践の場、力を発揮する場であるならば、家庭はそれらをサポートする役割を担っています。子育ては次の時代を作る一大事業です。子どもという地域の「宝」を皆さん力をあわせて育てて行ってください。



於：今津幼稚園



講師：武庫川大学大学院教授 小林 剛氏
テーマ：子ども臨床の現場から子育てを考える

現在、不登校の子どもが小学校から高校まで合わせると全国で約20万人もいます。私は不登校の子ども達の兵庫県立神出学園に居ます。

この子たちは入学式でも顔を上げないのです。それは自信を失っている姿なのです。

自信がもてない原因は家庭の中で心の安定した生活ができなかったのではないかと思います。家庭の中で心が安定して育つことがその後の育ちに決定的に大切です。

非行を繰り返す子、キレやすい子は親との関係がうまく行っていないケースが大部分です。親と心が通じあうことが大切です。



於：瓦木みのり保育所

親の注意を引き寄せるために万引きをする、子どもに期待をかけ過ぎてプレッシャーになって非行をする子どももいます。

乳児期に愛が伝わる親子のホットな関係が幼児期の安定した心

をつくっていきます。

「お父さん聞いて!」「あのね、お母さん聞いて!」と子どもが話しかけてきた時は、手をとめて子どもに向かい、ゆっくりと目を見て話しを聞いてあげてください。これが心の安定につながっていくのです。

こうして心の安定をはかることで少々のトラブルにも耐えられる力をつけてきます。何かを教える時も、ただ、プレッシャーを与えるのではなく段階をもってひとつひとつ心を受け止めながら教えて、できたときはほめてください。明日に希望がもてる声のかけ方をするとパワーを増し、自信となって、つぎに挑戦する力がつきます。今、心で受けとめながら大事なことを適切に教えることで、思春期を乗り越えられる力になります。

親の思いが行き過ぎると主体性、自立がなくなり、ストレスがたまる一方で子どもは混乱していきます。

子どもの心に寄り添う親の態度、悲しい事、楽しい事を分かち合う心が絆を深めていくのです。

人と人の関係、人とつきあう力は友達・集団のなかでの生活が社会力を育てます。いい子を要求するのではなく、失敗もやんちゃもする子どもらしい子どもを育てて、親の愛情で包んでください。

きつず情報局

冬を親子で楽しめるイベントを掲載しています。

西宮市教育委員会 青少年育成グループ

問合せ：〒662-0855 西宮市江上町3-40
TEL:0798-35-3871

バスで行く山東冬のつどい

冬空の星座観察・自然散策や野外炊事、雪遊びも
できるかな

日 時：1月28日(土)~29日(日)

場 所：山東自然の家(朝来市山東町)

参加費：大人7,000円 高校生以下4,500円

3歳以下300円

対 象：市内在住の中学生以下の
子どもを含む家族

定 員：50名

申込み：12月26日(月)まで
に電話申込み
多数の場合は抽選



山東自然の家マスコット

篠山チルドレンズミュージアム

問合せ：〒669-2545 篠山市小田中572
TEL:079-554-6000

URL <http://www.city.sasayama.hyogo.jp/children/>

入館料：大人500円 小人300円 幼児100円

数年前まで中学校だった木造校舎を再生させた体験
型ミュージアム

ごんたな日「ぼかぼかたき木」

里山の薪を拾って火打石や虫眼鏡で火をつけよう。
そして竹筒パンや、巻き付けパン焼いてみよう。

日 時：12月24日(土)・25日(日)

11:00~12:30 14:00~15:30

参加費：は無料 は100円

対 象：小学生以上 定員各回20名

黒豆きなこもち

ちるみゅーで獲れた丹波の特産物黒豆を石臼でひ
いた、黒豆きな粉のお餅を食べよう

日 時：2月2日(木)~10日(金)・12日(日)

11:00~12:30・14:00~15:30

参加費：100円

対 象：誰でも

定 員：各回36名(ただし小学生
未滿は保護者同伴)

いずれも申込みは前日までに電話
で受付(平日は1週間前まで)

おいしそう!



酒ミュージアム(白鹿記念酒蔵博物館)

問合せ：〒662-0926 西宮市鞍掛町8-21
TEL 0798-33-0008

URL <http://www.hakushika.co.jp/museum/index.htm>

開館時間：10:00~17:00(入館は16:30)

休館日：火曜日(祝日の場合は翌日休館)

年末年始12/30~1/3

入館料：一般400円 中小生200円

(ココロカード提示で無料、西宮市寿手帳提示で半額)

堀内糸びすコレクション - 糸びす・大黒・福の神 -

お正月らしく縁起のいい
神様が勢ぞろい

日 時：12月7日(水)~
1月16日(月)



神戸市立博物館

問合せ：〒650-0034 神戸市中央区京町24
TEL 078-391-0035

URL <http://www.city.kobe.jp/cityoffice/57/museum>

子どものためのワークショップ

ナポレオンの気分で

特別展「ナポレオンとヴェルサイユ」展に因んで
ナポレオンの帽子や印章をつくろう

日 時：油絵を描こう 2月11日(土祝)

勲章をつくろう 2月25日(土)

時 間：10:00~14:00~ 参加費：無料

対 象：小学4年生~中学生 各回20名

申込み：往復はがき 1月20日(金)締切り

サントリーミュージアム [天保山]

問合せ：〒552-0022 大阪市港区海岸通1-5-10
TEL:06-6577-0001

URL <http://suntory.jp/smt>

「ミュシャ財団 秘蔵ミュシャ展」

入館料：大人1,000円 高大生700円

小中生500円 シニア(60歳以上)700円

子どものためのワークショップ

花や葉を使ってオブジェづくり

日 時：1月14日(土) 13:30~15:30

参加費：500円 対象：小学生 20名

申込み：往復はがき 締切り1月3日(火)必着
参加希望者(親子4名まで)住所、氏名、年齢、電話
番号明記の上サントリーミュージアムオブジェ係まで

宝塚市立手塚治虫記念館

問合せ：〒665-0844 宝塚市武庫川町7-65

TEL 0797-81-2970

URL <http://www.city.takarazuka.hyogo.jp/tezuka/index.htm>

入館料：大人500円 中高生300円 小学生100円
小中学生はのびのびパスポート提示で無料

開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日：水曜日(年末12/29～31)

鉄人28号VS.鉄腕アトム展

～スーパーロボット、夢の競演～

操縦器で操られる“鉄人28号”と自分の意志で動く“アトム”2つの魅力を探ります。お父さん、お母さんには懐かしいキャラクターですね。親子でヒーローを語ってください。

開催期間：2月20日(月)まで
ただ今開催中



©光プロダクション
©手塚プロダクション

兵庫県立美術館

問合せ：〒654-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1

TEL 078-262-0901

URL <http://www.artpref.hyogo.jp>

常設展観覧料：一般500円 高大生400円 小中生250円
(特別展は展覧会により異なります。)

小中学生はココロカード提示で無料

開館時間：10:00～18:00(特別展開催中の金・土曜日は20:00まで)

入館はそれぞれの30分前まで

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)

ぼくとわたしの珍獣・幻獣図鑑

だれもみたことのないふしぎな生き物をつくろう!

日時：1月29日(日) 10:30～16:00

参加費：100円～500円(受付時にお知らせします。)

定員：25名 対象：県内在住の小学3年生～中学生

申込み：1月4日(水)から電話で先着順

神戸市立青少年科学館

問合せ：〒650-0046 神戸市中央区港島中町7-7-6

TEL:078-302-5177

URL <http://www.ksm.or.jp>

入館料：大人600円、小人300円(小学生以上18歳未満)
小中学生はのびのびパスポート提示で無料

開館時間：10:00～17:00(土日祝春夏冬休み)

9:30～17:00(平日) 入館は30分前まで)

休館日：月曜日(祝日の場合翌日休館)

親子サイエンスツアー

・アニメが動いて見えるしくみ

日時：1月8日(日) 13:00～15:00

・音って何かな

日時：2月5日(日) 13:00～15:00

参加費：無料 定員：各回 約20名

対象：小学生とその家族

申込み：往復はがきで2週間前までに申込み。多数の場合は抽選。講座名、住所、参加者氏名、学年、学校名、電話番号、返信用宛名を明記のうえ「親子サイエンスツアー」宛

兵庫県立人と自然の博物館

問合せ：〒669-1546 三田市弥生が丘6丁目

TEL 079-559-2002

URL <http://hitohaku.jp>

入館料：大人200円 中高生150円 小学生100円
(小中学生はココロカード提示で無料)

開館時間：10:00～17:00(入館は16:30まで)

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日休館) 年末年始12/28～1/2

親子地学教室2～ガーネットでお正月のしおりを作ろう～
ガーネットの結晶も観察できます。

日時：1月4日(水)

1回目:11:00～12:00・2回目:13:00～14:00

3回目:15:00～16:00

参加費：無料

対象：ファミリー

定員：各回20名(先着順)

当日博物館4階大セミナー室集合

明石市立天文科学館

問合せ：〒673-0877 明石市人丸町2-6

TEL:078-919-5000

URL <http://www.am12.jp/>

入館料：大人700円 中高生400円 小学生300円
(小中学生はのびのびパスポート提示で無料)

開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日：月曜日・第2火曜日(年末年始12/27～1/4)

天体観望会

16階観測室から40cm反射望遠鏡で天体観測

日時：12月10日(土)・1月21日(土)

2月18日(土)・3月18日(土)

観望料：200円

申込み：前日までに電話か

eメールで連絡

eメール：astro@am12.jp

